

# 胆江新聞様に弊社の取り組みが紹介されました

胆 江 新 聞

## 利用者の買い物支援

通所介護施設ゆうゆうタウン水沢

### コンビニと提携、商品配送

(株)おやまケアサービス(本社・一関市、小山裕貴代表取締役)が運営する水沢太田通りのリハビリテーションデイサービスゆうゆうタウン水沢は、ファミリーマート東中通り店と提携し商品配送サービスを行っている。利用者がカタログを見て商品を選び、デイ事業所が注文と料金を同店へ渡し、品物をスタッフらが利用者へ届けるシステム。買い物弱者を支援する取り組みで、小山代表取締役(37)は「高齢者の生活の中心にデイサービスがあるという姿を目指したい」と力を込める。(報道部次長、河東田ひかり)

同社は日々の業務の中で、家族らに気を使いなから買物を頼んだり、一人では重い物を購入できないなど、高齢者の困りごとを耳にしていた。昨年9月に厚生労働省が都道府県に出した「介護保険サービスと保険外サービスを組み合わせ提供する場合の取り扱いについて」の通知により、一部で通所介護と保険外サービスの内容区分が明確になったことを受け、同事業所は新たなサービスを4月中旬に開始した。ゆうゆうタウン



注文した商品を受け取るゆうゆうタウン水沢の利用者

は、高齢者にとって難しい。自宅でゆっくりカタログを見て、楽しみながら選んでもらえるのでは」と話す。

高齢化が急速に進む中、コンビニ側にとっては地方で暮らすお年寄りのニーズや消費動向を探る機会にもなる。(株)ファミリーマート営業本部東北リージョン奥州営業所スーパーバイザーの野崎倅生さん(24)は「新たなサービスの提供で、マーケットの開拓につなげたい」と意気込む。

を利用する江刺玉里の菅野正人さん(84)は「車を運転して買い物に行くのは大変で、われわれ高齢者にとってありがたい」と歓迎する。小山代表取締役は「インターネットやファクスを使った商品の注文